

## ■ハチロク Trophy (AE ハチロクを対象としたクラス)

## ●賞典

GT クラスと混走ですが別賞典です。3 位までをトロフィーにて表彰します

## ●エンジン

- ・エンジンユニットは、4AG のみを対象とし、4AG-4 バルブ / 5 バルブユニットを対象
- ・4AG 以外へのエンジンユニットの換装は不可
- ・ボアの変更が可。ストロークの変更は不可
- ・ヘッドの変更。および、ヘッドの加工が可
- ・クランクシャフトはトヨタ純正 4AG 用とし、年式、車種を問わない
- ・バルブ、バルブガイド、リングの素材変更が可
- ・点火タイミングの変更が可
- ・4 バルブの場合、288° / 9mm リフトまでの使用が可
- ・5 バルブの場合、272° / 9.2mm リフトまでの使用が可
- ・タイミングベルトの形式、および、素材変更が可
- ・あらゆる過給器の後付けは不可

## ●トランスミッション

- ・AE86 用を使用してください

## ●デファレンシャル

- ・リミテスリップデファレンシャルの装着が可
- ・ファイナルギア比は規制しません
- ・ピニオン数の変更が可
- ・トラクションブラケットの装着が可

## ●ボディ

- ・ボディ幅の変更が可。ただし、左右合計 200mm 以内
- ・ボンネット、トランクフード、フェンダー、ルーフの素材変更が可  
上記素材を変更した場合、変形、脱落がないように装着してください
- ・上記において、トランクフード、および、ルーフの形状変更は不可
- ・ドアは左右ノーマルであることが必要
- ・ボンネットへの空力付加物の装着、および、開口は不可
- ・ボンネットはボディとの間の隙間は不可
- ・フロントスポイラー、および、サイドスカートが装着が可  
ただし、最低地上高が 20mm 以上が必要
- ・リアディフューザーの装着が可。ただし、発火に細心の注意を行うことが必要
- ・バンパー素材の変更は不可。ただし、形状の変更は不可  
ただし、フェンダーの拡大を伴う場合、フェンダーとの接触部のみ形状変更が可
- ・前後バルクヘッドの剥奪は不可
- ・アンダーカバーの装着、および、そのフラット化が可。ただし、フロントバンパー部分のみとします
- ・リア方向のボディサイズは、ノーマルサイズより張り出すのは不可

■ハチロク Trophy (AE ハチロクを対象としたクラス)

●ロールケージの装着と検査

- ・厚さ 3mm 以上、面積 120 cm<sup>2</sup>の鋼板にロールケージを装着し、これと同様の鋼材/サイズによる鋼材とで、ボディ床部を上下から挟み込むように設置してください
- ・設置のボルトは、8mm 以上の 4T ボルトとし、4 本以上のボルトによって固定してください
- ・運転席、助手席の緩衝剤は必ず装着してください
- ・前後バルクヘッドの貫通が可。その場合、貫通口に隙間がないようにしてください
- ・鋼材の検査のために、直径 5mm の穴を設け、その周辺を黄色い枠で囲んでください

●サイドバー

- ・鋼材は、ロールケージと同様の鋼材を用いてください。アルミ素材は不可
- ・サイズは、外径 38mm / 肉厚 2.5mm 以上

●サスペンション

- ・サスペンション形式の変更が可。ただし、ロアアームの全長は純正サイズであることが必要
- ・構造材の変更が可
- ・伸縮レート比は規制しません
- ・スタビライザーの設置が可。その場合、方式、および、形状を規制しません  
ただし、最低地上高は、フロントスポイラーと同様とする。
- ・タワーバーの装着が可。形状、および、素材の規制はしません

●灯火類

- ・ストップランプ、テールモールランプ、後方ウインカーは必ず点灯することが必要

●タイヤ

- ・タイヤメーカーを規制しません
- ・サイズの規制をしません
- ・スリックタイヤの使用を禁止します

●ホイール

- ・サイズ、オフセットの規制をしません

●シートベルト

- ・4 点式以上のシートベルトを FIA の規定に則って設置してください
- ・FIA 公認 (8856-2000 規格)
- ・有効期限は、製造年より 5 年

●ヘルメット

- ・FIA 公認 (8856-2000 規格) の自動車用フルフェイス型、および、自動車ジェット型
- ・有効期限は、製造年より 5 年

●服装

- ・FIA 公認 (8856-2000 規格) のレーシングスーツ、グローブ、シューズ、ソックス
- ・各有効期限は、製造年より 5 年
- ・シングルレイヤーのレーシングスーツは不可

●バッテリー

- ・車内に設置する場合は、バッテリーボックスなどで、完全に隔離してください

## ■ハチロク Trophy (AE ハチロクを対象としたクラス)

## ●燃料タンク

- ・ AE86 純正タンク、または、FIA 規定による安全燃料タンクへの変更が可
- ・ 純正タンク使用の場合は、いかなる加工も不可
- ・ 安全燃料タンクへの変更の場合、装着位置を規制しない。ただし、確実に隔壁遮断すること

## ●排気システム

- ・ エキゾースト、および、マフラーの形状、および、素材の変更が可

## ●吸気システム

- ・ 吸気システムの変更が可
- ・ 制御システムの変更が可

## ●排気音量

- ・ 筑波サーキットコース 2000 の基準に適合すること

## ●消火器

- ・ 12kg 以上の容量を持つ消火器の設置が義務。3kg 以上の容量を強く推奨する
- ・ 設置の際、運転者が作動を可能とするボタンによってエンジンルームを消化できること  
または、運転者が消火器を取り外し、消火活動ができること
- ・ その取付けは、横転時においても離脱しないこと

## ●その他

- ・ 内張りの剥離が可
- ・ 座席数は一座が可
- ・ 内容量 1 リットル以上のオイルキャッチタンクの装着を義務とする  
その際、内容量を確認できるものが望ましい
- ・ キルスイッチの装着を義務づける。キルスイッチの装着を強く推奨する  
その取り付け位置は、車輛全部の運転席側のフロントウインドウ下部、および、車内とする  
車内に設置する際は、運転者が操作可能であること
- ・ 前後に牽引フックの装着を義務づける。その際、オリジナル工具の使用が可
- ・ ゼッケンを自作する場合、直径 50cm 以上の円形、または、一辺 40cm 以上の四角形の白地に、黒色の太文字を用い、算数字の数字で表記すること  
ゼッケン数字の書体は規制しない。が、管制塔より可読性があること
- ・ フロントウインドウを除くウインドウのアクリル化が可
- ・ ロールケージ、シートベルト、レーシングスーツ、グローブ、シューズは、現状を過渡的な状態とし、近い将来に規定に則った変更を行うことを前提に、昨年まで使用していたものを可とする  
ただし、新たに製作や購入を行なう場合は、規定通りとする
- ・ 主催者が特に認めた車輛の参戦を可能とする